# 令和９年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

| 学校番号 | 学　校　名 | 課　　程 |
|---|---|---|
| 55 | 福島県立いわき湯本高等学校 | 全日制 |

| アドミッション・ポリシー |
|---|
| いわき湯本高校では、次のような生徒を求めています。<br>①学業と部活動等を両立させ、地域に貢献する活動に積極的に取り組み、意欲的に学校生活を送ることができる生徒<br>②学業との両立を目指し、部活動や地域のスポーツクラブ等において、顕著な実績を有する者、または高い資質・能力を有する生徒 |

## 【前期選抜】

### 特色選抜

| 大学科<br>小学科 | 募　集<br>定員枠 | 志願してほしい生徒像 |
|---|---|---|
| 普通科 | 20%<br>程度 | 本校は、自立、友愛、創造という校訓のもと、一人ひとりの生徒の進路希望実現に向けた学習指導や充実した部活動指導を目指しており、アカデミックコースにスポーツ系、芸術系を設置するなど、「大学進学から就職まで生徒の幅広い進路希望に応える」学校、「学習に力を入れたい、部活動をがんばりたい、そんな自分の得意が伸ばせる」学校として、次の①～③の条件をすべて満たす生徒を求めている。<br>①対象となるスポーツ、芸術分野の部活動や地域のスポーツクラブ等において、顕著な実績を有する者、または高い資質・能力を有する者<br>対象部活動：野球　サッカー　剣道　バドミントン　陸上競技　バレーボール　硬式テニス　吹奏楽<br>②部活動に意欲的に取り組むとともに、リーダーシップを発揮できる者<br>③学業と部活動を両立させ、模範的な存在として学校生活を送ることができる者 |

| 選　抜　資　料 | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 学　力　検　査 | 特色選抜志願理由書 | 調　査　書 | 特　色　面　接 | 特　色　検　査 | 選抜資料の満点 | 備　考 |
| ５教科とする。<br>学力検査の満点を２５０点とする。 | 本校への志願動機及び将来への抱負、高校生活で特に学びたいこと等について本人が記入する。 | 「各教科の学習の記録」は１３５点満点とする。<br>「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は点数化しないが、内容を精査する。 | 個人面接を実施する。<br>個人面接では、本校での学ぶ意欲や受験者が自らの考えをまとめ適切に伝える表現力をみる。<br>面接については、点数化し、１５点満点とする。 | 実技を課す。<br>種目ごとに実技検査を実施する。<br>特色検査については、４００点満点とする。 | 全体の満点は、８００点とする。 | |

## 一般選抜

| 大学科<br>小学科 | 募集定員 | 選抜資料 | | | 学力検査と調査書の成績の比重 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 学力検査 | 調査書 | 一般面接 | | |
| 普通科 | （２００） | ５教科とする。<br>学力検査の満点を２５０点とする。 | 「各教科の学習の記録」は１９５点満点とし、「特別活動の記録」、「その他の活動及び長所・特技等の記録」は５５点満点として、合計２５０点満点とする。<br>部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。 | 実施しない。 | 同等とする。 | |

## 【後期選抜】

| 大学科<br>小学科 | 選抜資料 | | | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| | 調査書 | 面接 | 小論文（又は作文） | |
| 普通科 | 「各教科の学習の記録」は１３５点満点とする。<br>「特別活動の記録」及び「その他の活動及び長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は点数化しないが、内容を精査する。 | 個人面接を実施する。<br>面接の内容には、中学校における学習の成果を問う内容（国語・数学・英語）を含む。<br>面接については、段階評価する。 | 作文を実施する。<br>あるテーマについて、４００字以上５００字以内で自分の感想や思いを述べる作文とする。<br>作文については、段階評価する。 | |